

# 栃木県教育委員会定例会会議録

令和3(2021)年5月12日(水)、栃木県教育委員会定例会を栃木県庁南別館内教育委員室に招集した。

1 出席者（教育長及び委員）は次のとおりである。

1 番（教育長）	荒 川	政 利
2 番	工 藤	敬 子
3 番	金 子	達 也
4 番	陣 内	雄 次
5 番	板 橋	信 行
6 番	鈴 木	純 美

2 議事に参与した職員は次のとおりである。

教 育 次 長	中 谷	一 彦
教 育 次 長	中 村	千 浩
総 務 課 長	阿 久 津	守 男
高 校 教 育 課 長	吉 田	眞 樹
生 涯 学 習 課 長	星 野	肇
ス ポー ツ 振 興 課 長	大 牧	稔
競 技 力 向 上 対 策 室 長	角 田	正 史
総 務 主 幹	小 平	知 久

3 午前9時30分、教育長及び委員5名が出席しており、委員会は成立したので、教育長は定例会を開催する旨を告げた。

4 教育長は、本日の会議録署名委員に6番板橋委員を指名した。

5 教育長は、本日の議案等のうち、第1号議案から第3号議案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい旨を諮ったところ、全出席者の賛成により非公開とすることに決定した。

6 教育長は、報告を受ける旨を告げた。

7 報 告

(1) 第35期社会教育委員会議報告について

教育長から説明を求められ、生涯学習課長が説明した。

この議案に関して、出席者から次のとおり意見があった。

[委 員]

- ・ これまで社会参加できなかった障害者の方たちが、技術革新による機器の発展によっていろいろな形で参加できる時代を迎えている。生涯学習の学びだけでなく、学んだことが社会参加へとつながるように支援をお願いしたい。

[委員]

- ・ 生涯学習だからこそ、学校現場におけるインクルーシブを重点化した教育が重要である。それによって、子供のころから共生が当たり前になってくると、その子たちが大人になったときに、このような計画がなくても、障害者の方が当たり前のように生涯学習を学んでいる文化が育っていくと思う。

[委員]

- ・ 障害が比較的軽度の子は、社会に出てから様々なトラブルに巻き込まれるケースが多いので、その対策のための学びが必要になる。一方、障害が重度な子は、余暇活動的なことのほか、社会に貢献でき、本人が充実感を味わえるような学びが必要だと思う。そういったことを踏襲した学びの形ができてくると良いと思う。

(2) 中・高校生全国大会優勝者・指導者知事表彰について

教育長から説明を求められ、競技力向上対策室長が説明した。

この報告に関して、出席者から質問や意見はなかった。

(3) 第76回国民体育大会関東ブロック大会の本県開催について

教育長から説明を求められ、競技力向上対策室長が説明した。

この報告に関して、出席者から質問や意見はなかった。

8 教育長は、第1号議案から第3号議案については、先の決定のとおり、会議を非公開で審議する旨を告げた。

9 第1号議案 栃木県産業教育審議会の委員の任命について

第1号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。

10 第2号議案 学校運営協議会の委員の任命について

第2号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。

11 第3号議案 特定事業契約の変更について

第3号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。

12 教育長は、以上で本日の会議を終了することを告げ、午前9時54分、閉会した。